

2月20日の公開講座は 中止と致します。

日時：令和4年2月20日（日）14：00～15：30 （13：30開場）

会場：島根大学医学部（出雲キャンパス）

臨床講義棟2階 臨床大講堂 (地図裏面)

当日受付にてお名前とご連絡先を記載いただきます。
マスク着用、手指消毒、体温測定など感染対策にご協力ください。
流行状況により、やむを得ず中止になる場合があります。
(中止の場合は、病院ホームページでお知らせします)



ここまで進んだ、アトピー性皮膚炎・じんましんの最新治療

千貫 祐子 先生

(島根大学医学部附属病院 皮膚科・准教授)

アトピー性皮膚炎やじんましんは、皮膚の炎症や痒みによって、しばしば生活の質を損ねる疾患です。最近では、画期的な内服薬や注射薬が保険適用となり、これまでなかなか病勢のコントロールができなかった重症患者さんも、良好な経過を得ています。アトピー性皮膚炎・じんましんの最新治療をご紹介いたします。



わかりやすい喘息（ぜんそく）の話

磯部 威 先生

(島根大学医学部附属病院 呼吸器・化学療法内科 教授)

気管支喘息の患者数が増加しています。有効かつ手軽な吸入薬を日々用いることで、症状のコントロールは向上しています。患者さんご自身が喘息の原因、検査、治療を理解することで日常生活に支障のない状態にすることが可能です。喘息のプロフェッショナルをめざしましょう！



アレルギー性鼻炎の困った症状、何とかなるかもしれませんよ！

坂本 達則 先生

(島根大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 教授)

くしゃみ、鼻水、鼻づまり。アレルギー性鼻炎・花粉症の困った症状ですが、最近のお薬はずいぶん良くなりました。特に治りにくい患者さんには手術も良いかもしれません。鼻のことやアレルギーを知って、かしこく乗り切りましょう。



出雲キャンパスまでのアクセス



出雲キャンパス建物配置図

会場：臨床講義棟 2 階
臨床大講堂

